

平成30年度予算見積調書

課室名：畜産安全課
 担当名：家畜衛生担当
 内線：4175

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B36	世界へ飛び出せ!畜産GAP推進事業			一般会計	農林水産業費	畜産業費	家畜保健衛生費	家畜伝染病予防対策費	
事業期間	平成30年度～平成32年度	根拠法令	なし				宣言項目	09	儲かる農業の推進
							分野施策	040937	強みを生かした収益力ある農業の確立
1 事業概要 我が国で初めて導入された畜産GAPを広く県内畜産農家へ普及し、2020年東京オリンピック・パラリンピックにおける食材調達への参画を目指す。併せて、埼玉県畜産産物の輸出促進を図る。 (1) 畜産GAP普及・啓発 821千円 (2) 取得支援体制の整備 1,884千円 (3) 輸出支援 202千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 畜産GAP普及・啓発：農家研修会の開催、取得意向調査等 821千円 イ 取得支援体制の整備：指導員の育成 1,884千円 ウ 輸出支援：研修会・意見交換会開催、商談会への参加等 202千円 (2) 事業計画 ア 農家研修会の開催 2回、取得に対する意向調査の実施 600戸 イ GAP指導員の育成 6人 ウ 輸出に向けた研修会の開催 1回、バイヤー等との意見交換会の開催 1回 (3) 事業効果 ア 飼養衛生管理基準を遵守した家畜の衛生管理の実施 イ 食品安全に関する意識の向上 ウ 動物福祉に基づく家畜の管理の実施 エ 安全な労働環境の整備 (4) 県民・民間活力・職員のマンパワー、他団体との連携状況 市町村、畜産関係団体、販売業者、獣医師等と連携を図り取得支援チームを編成、取得に向けた農家指導を実施する。 (5) 成果目標 GAP取得取組農家数 H29 0戸 → H32 5戸					
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/2)、(県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 農業行政費 (細目) 食品安全費 (細節) 家畜保健衛生費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.5人=33,250千円									
				財 源 内 訳					
予算額		国庫支出金						一般財源	前年との対比
決定額	2,907	1,283						1,624	2,907
前年額	0							0	